

Annual Program Progress Report 2016

World Vision

2016年 プログラム近況報告

エルサルバドル ティエラ・ヌエバ地域開発プログラム

ご支援によりティエラ・ヌエバ地域の子どもたちの生活が改善しています



ティエラ・ヌエバ地域開発プログラム マネージャー
ラファエル・フェンテス

皆さまのご支援により、地域の人々の生活に変化がもたらされています。医療面での支援や、栄養状態の改善、就学前教育の機会の提供により、子どもたちの生活が改善してきています。また、若者たちへの雇用の機会も開かれてきています。一方、私たちにとって最大の課題は、不安定な社会情勢や子どもたちに対する暴力の増加という状況の中で、より多くの地域の若者たちに活動に参加してもらうことです。困難はありますが、皆さまのご支援により、地域の人々とともに目標達成のために取り組んでいきます。



2016年のティエラ・ヌエバ地域での主な成果

ご支援により、ティエラ・ヌエバ地域の
子どもたちの生活に多くの変化がもたらされました

健康状態が改善しました

子どもたちの健康と栄養状態が改善されました。

5歳未満の630人の子どもたちを病気から守るために、ワールド・ビジョンは地域の保健機関や住民と協力して、栄養状態に問題のない子どもの割合を98%、予防接種率を99%まで向上させました。

教育を受けました

子どもたちの学習を支援しています。

7～12歳の400人以上の子どもたちが子どもクラブに参加し、数学や語学、美術、音楽、スポーツの技能を磨きました。また、就学前教育センターでは、6歳未満の子どもたち130人が、算数の初歩や協調性などを学び、小学校に上がるための準備をしました。

地域の人々の中で大切に保護されて成長しました

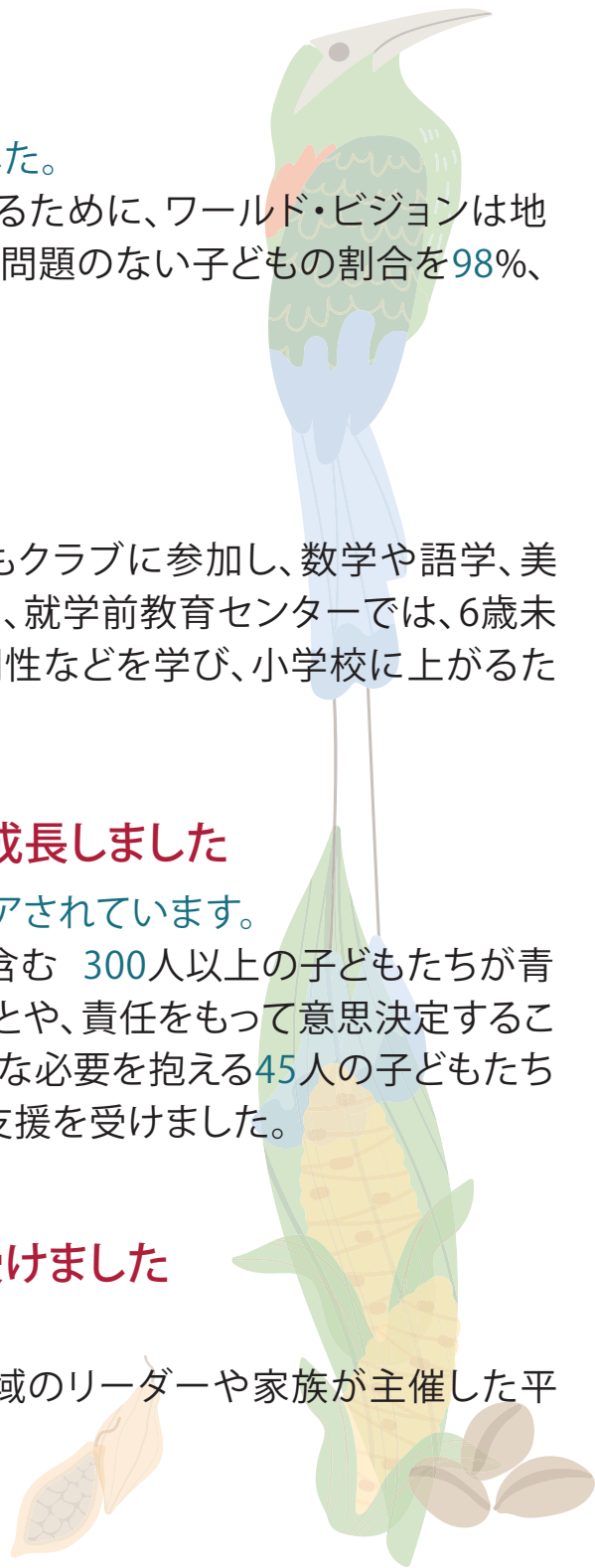
支援が必要な十代の若者が地域の人々にケアされています。

様々な危険にさらされやすい10代の若者を含む 300人以上の子どもたちが青少年クラブに参加し、性的に健全に過ごすことや、責任をもって意思決定することを学び、職業訓練も受けました。また、特別な必要を抱える45人の子どもたちが、医療機関へ行くための交通費や薬代の支援を受けました。

価値ある存在として尊重され愛情を受けました

10代の若者が地域の行事に参加しています。

地域に平和をもたらすことを目的として、地域のリーダーや家族が主催した平和祭りに、850人以上の若者が参加しました。





「私は就学前教育センターで、子どもたちが目標を達成する手助けをしています。仕事の背後には素晴らしい体験や出来事があり、働き甲斐があります。」

ノーマさん(ボランティア教員)



「就学前教育センターで、友達と関わることや、色塗りや、自分の感情を表すことなど、たくさんのかことを学びました。」

アルマちゃん(地域の女の子)



「私たちの地域にとって、異なるグループ同士がともに働くことが重要です。そうすることで、私たちが問題を複数の異なる視点から見られるようになり、解決のために協力し合うことができます。」

エナンさん(市長)



テュリオ君の明るい未来



テュリオ君と祖母マリアさん、母のアルタグラシアさん

「障がいを持つ子どもの母親にとって、たとえば子どもを学校へ通わせることなど、様々なことが困難です。」地域で暮らす母親、アルタグラシアさんは言います。「息子のテュリオは身体的な障がいを持って生まれました。障がいを持つ子どもの母親は、子どもが苦しむと一緒に泣くことになるので大変です。でも、助けてくれる人々もいるのです。」

「テュリオに医療サービスを受けさせ、学校や教会へ送迎するために支援してくれている、ワールド・ビジョンと地域の自治体に感謝しています。ワールド・ビジョンと自治体は、息子が高校へ進学するための奨学金を受ける機会も与えてくれました。これはコンピューター技術者になりたいという息子の夢を実現させる上での助けになります。」

「私はこれまでずっと息子の将来をより良いものにしてやりたいと願ってきました。今はとても幸せです。息子が今学校へ行くことができるのは、身体を動かしやすくするために 2 回の矯正手術を受けたからです。私たちを助けてくださったすべての方に感謝しています。」

お問合せ先

特定非営利活動法人 ワールド・ビジョン・ジャパン

電話: 03-5334-5351 (平日9:30~17:00)

e-mail: dservice@worldvision.or.jp

ホームページ: www.worldvision.jp

プログラム番号:SLV-181324

エルサルバドル ティエラ・ヌエバ地域開発プログラム (SLV-181324)
2015年度 (2014年 10月1日-2015年 9月30日)

会計報告

プログラム支援額	(単位:円)
チャイルド・スポンサーシップ当期支援額	28,196,856
前期からの繰越金	-636,801
プログラム支援額合計	27,560,055
プログラム支出額	
プロジェクト①0歳～6歳を対象とした事業	7,648,149 ●
プロジェクト②7歳～20歳を対象とした事業	8,434,503 ●
プロジェクト③21歳以上(成人)を対象とした事業	3,481,214 ●
スポンサーシップ・マネジメント・プロジェクト	7,996,189 ●
プログラム支出額合計	27,560,055
次期繰越額	0

活動内容

プロジェクト①0歳～6歳を対象とした事業

- ・これまでADPが主体的に実施してきた就学前教育を地域の学校制度に組み込み実施
- ・保健衛生および栄養改善委関する研修を保健省と協働で実施

プロジェクト②7歳～20歳を対象とした事業

- ・美術、音楽、スポーツなどのクラブ活動(課外活動)の実施
- ・外部団体と協働での若者への職業訓練コースの提供

プロジェクト③21歳以上(成人)を対象とした事業

- ・家庭菜園、養鶏などの生計向上活動

スポンサーシップ・マネジメント・プロジェクト

- ・手紙や成長報告を通じたチャイルドとの交流
- ・チャイルドの定期的なモニタリング
- ・「子どもを中心とした開発」についての啓発活動